

古市

furuichi
大阪府旭区
今市1丁目・2丁目
千林1丁目・2丁目
森小路1丁目・2丁目

古市班のテーマ

『古市』の地名考

京阪電車史話

千林商店街の歴史

昔の水路(井路川)

京街道について



～町名の由来～

【今市】町名は、東成郡古市郷のうちであり、本郷古市に対し京街道沿いの物資集散の要衝として今市の名を冠せられたことに由来する。

【千林】町名は旧村名によるが、森小路や森口(守口)に隣接する樹林地帯であったようで、瀬林から転訛したとも伝えられている。

【森小路】町名は、古来からこの地域一帯に榎樹などが繁茂し森を成して、そこには小路が通っていたとの伝承に由来する。

古市班のテーマ設定

古市は城東区にあって、この地域にはないのになぜ「古市地域」なんだろう。そんな素朴な疑問から古市の由来、変遷がまずテーマとなりました。また、この地域は早くから栄え、京街道、京阪電鉄、千林商店街、井路川(昔の水路)など、まちへの影響が大きく様々に変化してきた要素が数多くあるので、それらを掘り下げる方向と決め、分担して地域史の作成を進めました。



大正末期頃の今市交差点付近

平成18年度地域史づくりワークショップメンバー【古市班】敬称略・50音順

■上田 ■遠藤 ■小椋 ■小井戸 ■阪口 ■田口 ■千葉 ■富増 ■畑崎 ■福田

古市班の活動記録

ワークショップ開催日 議論のポイント

第1回 平成18年9月28日 古市という名称の由来は？

第2回 平成18年10月19日 テーマの設定

第3回 平成18年11月20日 年代毎のまちの様子

第4回 平成19年1月15日 京街道の追加と役割分担

第5回 平成19年2月5日 資料をもとにまちを歩く

平成19年2月20日 まち歩き(井路川跡)

第6回 平成19年2月27日 分かりやすい地域史

第7回 平成19年3月26日 掲載する図や写真について



■まち歩きの様子(2月20日)



■ワークショップ風景



■ワークショップ初日

「参加者の声」

■旭区に住み始めて約25年になりますが、昔の町の事は全く知りませんでした。今回参加させていただいて、昭和の初めから明治時代の田園風景や井路川の水路利用、徳川・豊臣時代の京街道についてなど、書物や皆様の話しを聞き、色々と知る事が出来ました。知った事をいかにして、子供達に伝えるべきかが、今後の課題であると思います。

■本来の目的は、自分で調べ学ぶことだったはずが、時間に余裕がなく、教えて頂くことばかりでした。いろいろな知識を持っておられる方と知り合え、楽しい時間が過ごせました。

■初めてこの会に参加させていただきましたが、地域史を作ることは非常に難しいことが解りました。又、指導者の方に大変ご迷惑するような結果になり本当にありがとうございました。

■参加してみて、何人かの人と親しくなれた事は大変良かった。

■古市について全く知らなかったのですが、毎回出席させていただき、古市村の広大な事が分かりました。

■皆、一生懸命にやろうとしている雰囲気なのがいっぱいです。幼かった頃を思い出したりしました。楽しかったです。有難うございました。